

HOKKAIDO学生アプリコンテスト2020 当日の概要（発表者用）

当 日 の 概 要

日時	2020年2月28日（金）15：00～18：30 ※懇親会 18：50～20：00
場所	TKPガーデンシティ札幌駅前 (〒060-0002 札幌市中央区北2条西2丁目19番) 〔控室〕4階 ミーティングルーム4F 〔プレゼン会場〕4階 ホール4H 〔懇親会会場〕3階 ミーティングルーム(予定)
主催	(一社)北海道モバイルコンテンツ・ビジネス協議会
後援	経済産業省北海道経済産業局、北海道、札幌市、 札幌商工会議所
協賛	株式会社INDETAIL、株式会社インフィニットループ、 クリプトン・フューチャー・メディア株式会社、 株式会社ジェイマックスシステム、大地みらい信用金庫、 株式会社ハ・ン・ド、株式会社メディア・マジック (50音順)
プログラム	1. 一次審査通過チームによるプレゼンテーション 2. 基調講演 世永玲生 氏 3. 表彰式 4. 懇親会
集合時間	14：30（時間厳守）
集合場所	控室（4階 ミーティングルーム4F）
懇親会費	無料

当 日 の 概 要

審査委員	【審査委員長】（※敬称略） 里見 英樹：北海道モバイルコンテンツ・ビジネス協議会 会長 株式会社メディア・マジック 代表取締役 【審査委員】（※敬称略・順不同） 飯沼 邦朋：株式会社 ハ・ン・ド スタジオマネージャー 小塚 隆：経済産業省北海道経済産業局 地域経済部 製造・情報産業課 参事官 山下 倫央：北海道大学 大学院情報科学研究院 情報理工学部門 複合情報工学分野 調和系工学研究室 准教授 森 太一：クリプトン・フューチャー・メディア株式会社 モバイルコンテンツチーム チームマネージャー 倉又 一成：大地みらい信用金庫 地域みらい創造センター 札幌オフィス長 執行役員 坪井 大輔：株式会社INDETAIL 代表取締役 武藤 臣宣：株式会社ジェイマックスシステム 開発部 課長 吉田 博紀：株式会社インフィニットループ 取締役
	表彰 経済産業局長賞 1本 HMCC賞 1本 審査委員特別賞 1本 企業賞 7本

当日のタイムスケジュール

14 : 30	控室へ集合 本日の流れ・出場順のご説明
14 : 40	控室から会場へ移動 (出場順にプレゼン会場にてPC接続チェック) 終了後は会場にて待機
15 : 00	開会挨拶
15 : 10	審査員の紹介
15 : 15	プレゼンテーション開始
16 : 55	プレゼンテーション終了 / 休憩 (10分)
17 : 05	基調講演 世永玲生 氏 タイトル『中毒性を生むゲーム/アプリ設計』
17 : 35	表彰式 ※受賞者はコメントをお願いします。 ※授与時に写真撮影を行います。
18 : 30	閉会挨拶
18 : 35	受賞者と審査員でのフォトセッション
18 : 45	懇親会場へ移動 (場所 : 3階会場)
18 : 50	懇親会開始
20 : 00	懇親会終了

※当日のプレゼン時間は1チーム7分となります。

その後、3分の質疑応答があります。時間厳守にご協力ください。

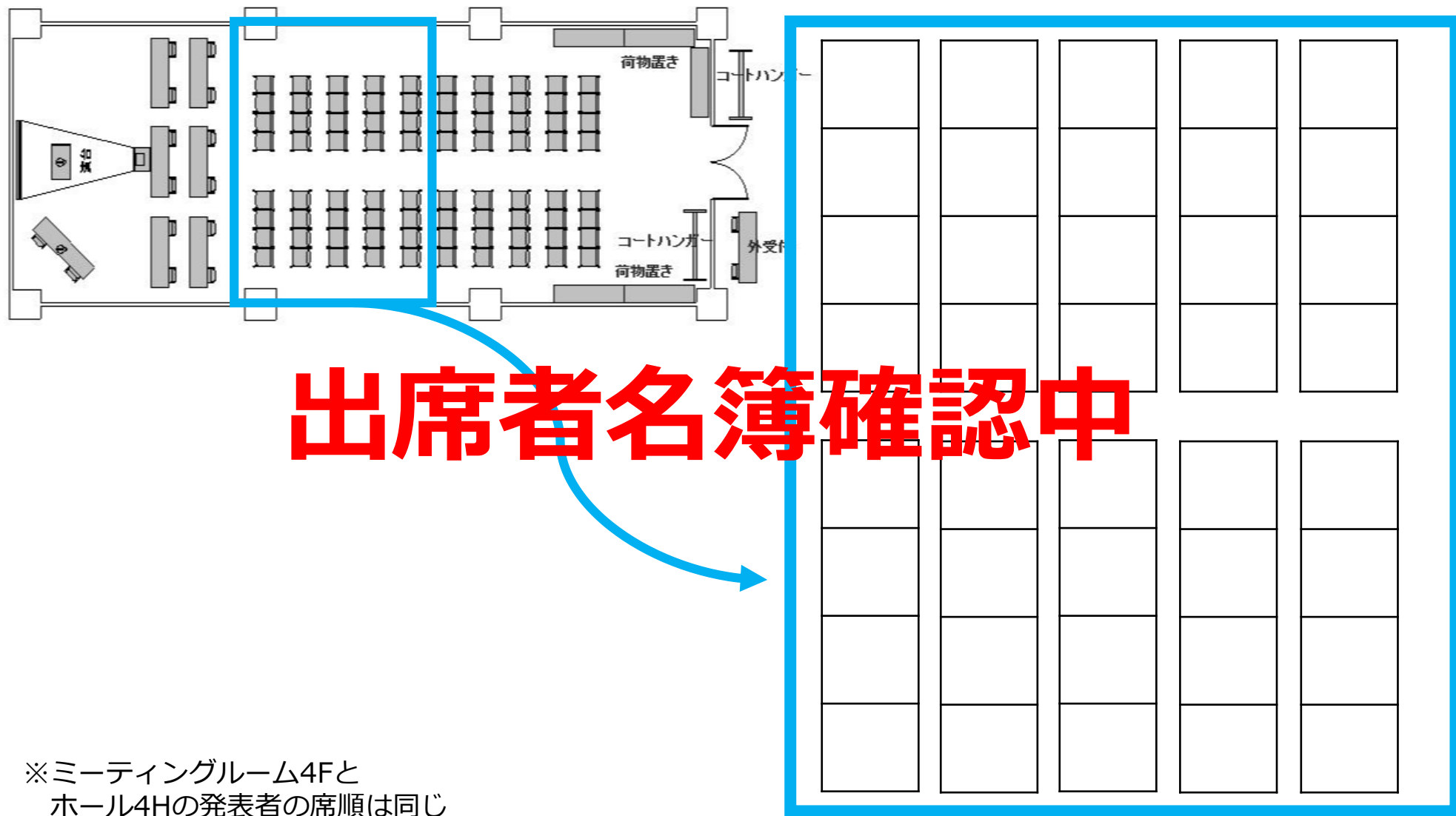
※発表用の資料がスライドだけでなく、動くアプリケーションがある場合は、そちらもご用意ください。

[お問い合わせ]

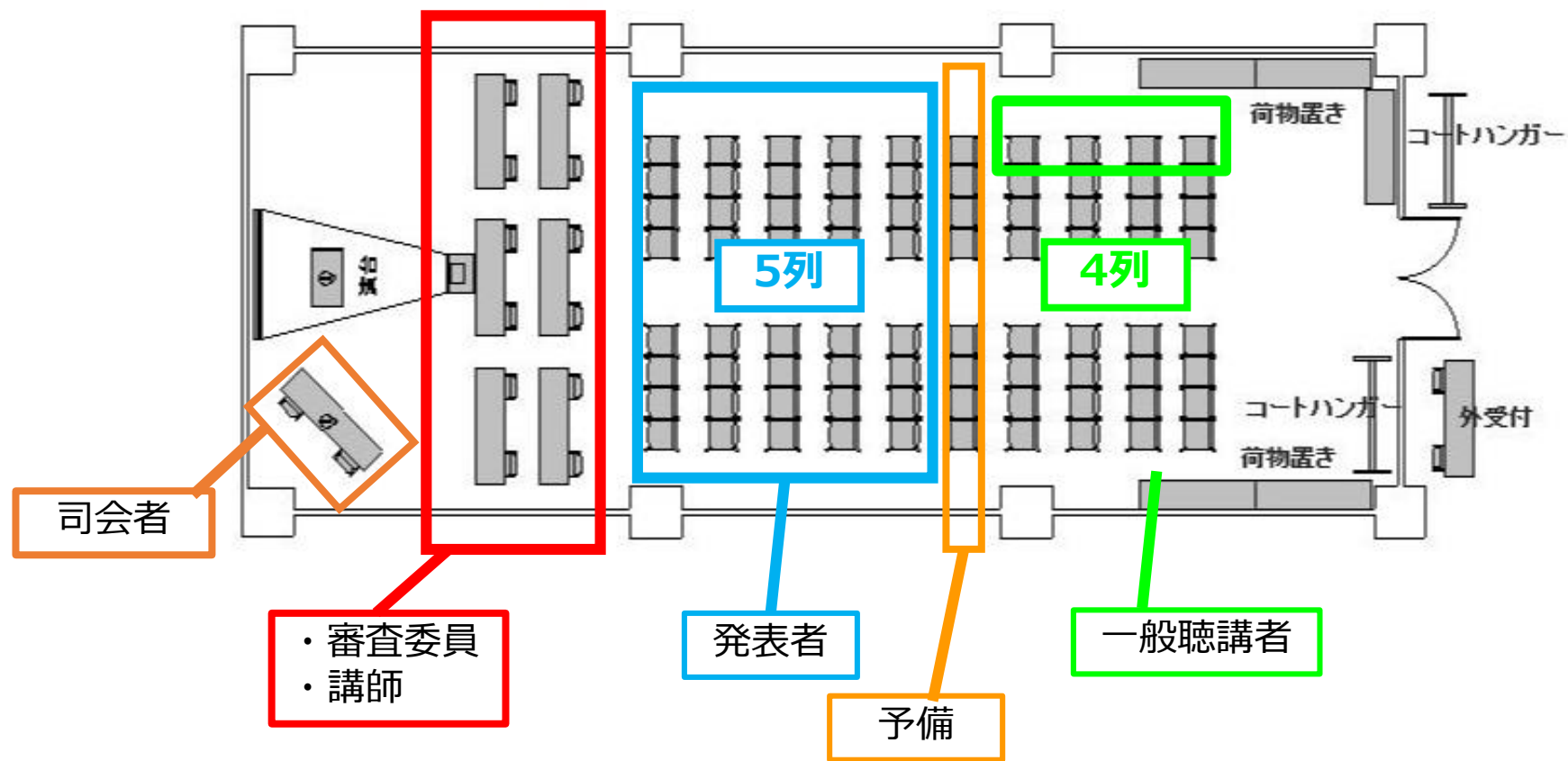
(一社)北海道モバイルコンテンツ・ビジネス協議会
事務局 担当：松橋・杉山
TEL : 011-206-9235
MAIL : info@hmcc.jp

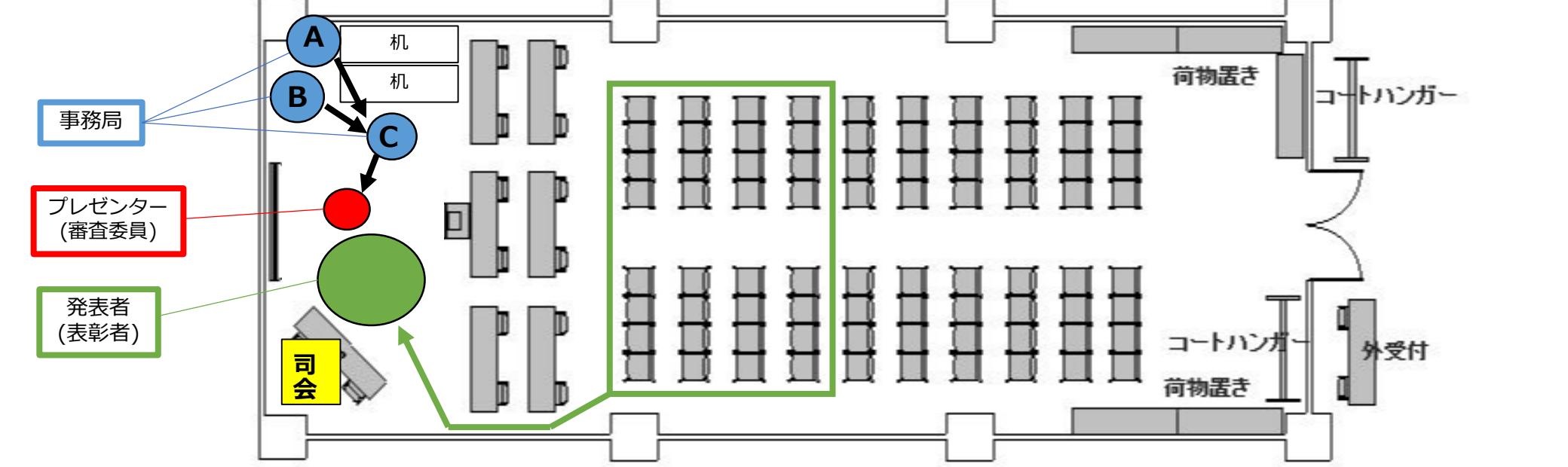
HOKKAIDO学生アプリコンテスト2020 発表者 一覧

発表順	学校名	チーム名	タイトル	代表者 (敬称略)	参加人数
1	釧路公立大学		くしろ健康おうえんアプリ	田中 寿弥	名
2	苫小牧工業高等専門学校	ソフトウェアテクノロジー部 チームA	ガクサイ	水野 琴未	名
3	北海道科学大学	YIDHLA (イドラ)	Bullying	笹森 頼斗	名
4	北海道科学大学	プロジェクトKAM	Junk Scramble (ジャンク スクランプル)	瀬川 美羽	名
5	吉田学園情報ビジネス専門学校	吉田坂4	Siras	村山 大樹	名
6	小樽商科大学	そうかつ！	・小樽商科大学バーチャルオープンキャンパス ・トランプ拡張型ARゲーム『cARds』	笠原 有真	名
7	北海道科学大学	One Way	スタリゼーション	山川 慶悟	名
8	釧路公立大学		・マタニティ・ライフ ・AED Leader	野口 裕之介	名
9	苫小牧工業高等専門学校	ソフトウェアテクノロジー部 チーム B	スタキャン	島田 哲平	名
10	旭川工業高等専門学校	ヒグマ軍団	なまらくジャーニー -外国人観光客総合支援アプリケーション-	山口 尚太	名
計					39名



ホール4H 138m²





フォトセッションの流れ	
18:35	全体のフォトセッション（図1参照）
18:36	①「釧路公立大学 田中 寿弥」（図2参照）
18:37	②「ソフトウェアテクノロジー部 チームA」
18:38	③「YIDHLA（イドラ）」
18:39	④「プロジェクトKAM」
18:40	⑤「吉田坂4」
18:41	⑥「そうかつ！」
18:42	⑦「One Way」
18:43	⑧「釧路公立大学 野口 裕之介」
18:44	⑨「ソフトウェアテクノロジー部 チームB」
18:45	⑩「ヒグマ軍団」

※各チームの撮影順は、プレゼンの発表順と同じです。

※10分間で全チームの撮影を行います。ご協力お願いいたします。

※撮影が終了したチームから懇親会会場へ移動をお願いいたします。

